

1999年の記事

Karate-Koshodo Renmei

空手古書道連盟

1999年空手古書回顧

第6話（'99空手入手ベスト10）1:what is karate? 著者署名入大山倍達東京二ユース社, 2:極真第1回全日本大会プログラム極真会館昭和44年, 3:唐手教範鶴拳法蔡長庚練武館昭和33年, 4:空手道教範船越義珍日月社昭和38年, 5:護身秘術全書川口忠東京文化本社昭和39年, 6:実戦中国拳法太気拳（著者署名入）澤井健一日買出版昭和25年, 7:教範拳正道（著者署名入）秋月孝夫拳正道本部事務局昭和58年, 8:佐藤塾機関誌信頼と感謝1992年, 9:空手道宮城久輝日月社昭和30年, 10:SECRET OF KARATE ED Parkcr 1963 次点キックの鬼アニメ設定表

99年も多くの古書に恵まれた1年でした。極真の世界大会の為か、極真ものがベスト1、2を占めました。what is karate?は、大山倍達が出版社から相手にされず自費出版した版の珍しい物が手に入りました。しかもサイン入。入手下3日後に、松井章圭館長の『極真新たなる歩み』の出版パーティがあり、二重の驚きでした。また、今年は、梶原一騎サーティーメモリアルパーティ、極真世界と行事も多く、直接著者に会える機会に恵まれ100冊近くサインを入れてもらうことが、出来ました。新刊書でも実に多くの良書が出版されました。不二流体術、（壮神社）一撃必倒意拳、太気拳の最強テクニック、極真外伝（ぴいぷる社）、武的発想論、（福昌堂）少林寺拳法のススメ（ベースボールマガジン社）秘伝極真空（スキージャーナル）、空手道形教範（ベースボールマガジン社）SABAKI METHOD(円真会館)ビデオとしては、芦原カラテ、サバキテクニック、（芦原会館）大山道場36年目の真実、（日本スポーツ出版）飛囃空手打ち（映画）（東映ビデオ）岩間統正の実戦太気拳（福昌堂）など技術的なものや資料ものもありました。

第5話 空手バカー代からもう一つ。マンガの中で「八百屋のコレちゃん」ことハワード・コリンズです。第26巻はハワード・コリンズの日本空手留学の話で、本部で稽古する傍ら八百屋で働くハワード・コリンズとなっています。三瓶派世界大会で来日の際に八百屋で働くページにサインをもらいました。実際はマンガだけ世界のことで八百屋で働いたことはありません。著書に「Absolute Karate」がありません。Budoshop扱い

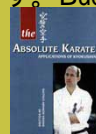







書籍名 空手バカー代 第26巻

出版社 講談社

出版年 平成8年（1996）

212頁 価格 450円



	<p>書籍名 空手バカー代 第8巻</p> <p>出版社 講談社</p> <p>出版年 平成11年(1999)</p> <p>373頁</p> <p>価格 600円</p>	<p>第4話</p> <p>11月5日～7日の極真世界大会は実に多岐に渡りゲスト、関係者が見えていました。毎年大会に来日しているジャック・サンダレスク氏もその一人。この世界大会に合わせて翻訳出版された「アウトオブUSSR天国からの脱出」小学館発行は会場販売でも特に売れた1冊でした。さて、偶然にも文庫版として復刻出版されている劇画「空手バカー代」ですが、ちょうどニューヨークで怪物ジャック登場の巻が発売されたばかりで氏が登場する初ページにサインをお願いしました。氏もアーニー夫人も大笑いで喜んで応えてくれて、グローブのような手で強く握手もしてくれました。Mr.Jack Thank you very much!</p>  <p>Watashiga Jaques Sandalescu de su</p>
	<p>書籍名 武的発想論 著者 時津賢児</p> <p>出版社 福昌堂</p> <p>出版年 平成11年(1999) 301頁</p> <p>価格 1600円</p>	<p>第3話</p> <p>9月上旬に時津賢児著「武的発想論」福昌堂刊の出版記念パーティーがありました。時津賢児氏はフランス在住の空手家です。「月刊空手道」や「月刊武道」で連載していたこともあり現在フランスの格闘技雑誌「Karate Bushido」で日本武道を紹介する連載もしています。パーティー会場では氏の著作がズラーリと並べてありました。国内では「国際文化としてのカラテ」大修館書店92年発売、「武道の方法叙説」壮神社93年発売がありますが、フランスでの著作は8冊あります。講演もあり盛況でパーティー参加者には全員サイン本が渡されました。</p>
	<p>書籍名 空手道戦技</p> <p>著者 石井 和義</p> <p>出版社 (スポーツライフ社)</p> <p>大坤書局総代理/江 明宏編訳 出版年 昭和58年(1983) 191頁発売当時価格 180円</p>	<p>第2話</p> <p>「正統空手道戦技」と言う本をご存じでしょうか？ 題名は知らなくても表紙をご覧になれば分かると思います。1983年にスポーツライフ社から発行された「実戦正道カラテ」(石井和義著)の中国語版です。 今をときめくK-1プロデューサー石井館長の初めての著作で2年後に表紙デザインが改訂されています。国内でこの初版カバーもの入手するのは困難になっており石井館長ご本人も持っていないそうです。この本は台湾で出版されたものですが、香港、韓国、中国、東南アジア諸国でもこのような本はたくさん出版されています。この本もそうですが「海賊版」がほとんどと言うのが実状です。(1999.10.15記)</p>
	<p>書籍名 鶴拳法</p> <p>著者 蔡 長庚</p> <p>出版社 内外タイムス社</p> <p>出版年 昭和33年(1958)</p> <p>114頁 発売当時価格 120円</p>	<p>今年1999年の夏に入手したものです。蔡長庚氏は台湾出身の武術家で中国拳法、柔道、唐手を修行して唐手護身道を創設しました。また、講道館の「柔道」編集長、読売新聞社編集局での編集・出版の仕事に携わり昭和24年(1949)「内外タイムス社」を設立しました。「内外タイムス社」は現在もある新聞社であることはご存じと思いますが、この内外タイムス社グループの一員の「びいふる社」が極真会館の専門誌「ワールド空手」、また最近では「格闘Kマガジン」を発行していることまではご存じでしたか？内外タイムス社は今年創立50周年になりますが、この本は内外タイムス社に現存しないそうです。「ワールド空手」は95年5月から「パワー空手」を引き継いで創刊されましたが、その間格闘技ものは下記に記すものの他にはほとんど発刊されていませんから何か因縁があったのではないのでしょうか。蔡長庚氏の著作はこの本以外に「唐手教範太祖拳剛柔派」昭和38年(1963)、「練功秘法唐手道の真髓」昭和41年(1966)があります。以上の3冊ともに内外タイムス社の発行です。(1999.10.08記)</p>

